

みぞくちミニ新聞

発行元
みぞくち

購読無料
毎月発行

でーれーおーけーでー!

ぎよーさんあるが!

11月初日、就労の皆さんは待ちに待っていた。サツマイモ掘りだ。暑い時期からまめに水をやり、毎日成長を確認してきた。当初は苗が地に着くかどうかも不安な様子。日に日に蔓が伸び、地面を覆い隠すと一安心。あとはイモがたくさん実るのを祈るだけ。昼食後には数人の就労の人たちが、期待と不安で話をしていった。その様子。「さつまいもぎよーさんできとるじやろーか?」「もうとれるんか?」「いつほるんでー?」「職員さんに聞かにやー分らんわー!」・・・作業の合間のちよつとした楽しみ。

そして、さつまいも掘当日、就労の数名の方と一緒に

に、まずは蔓との格闘。カマで蔓を切る人、その蔓をナイロン袋に入れる人。さすが就労のメンバー、分業はお手の物。地面が見えたところで、みんな「せいのーで」と芋蔓を引っ張る。「おおー」「でーれーおーけーでー!」「ぎよーさんあるが!」岡山県人しか理解できない方言が飛び交う。本当にいいサイズのサツマイモが思いのほかたくさん収穫できた。

それもつかの間、早速、いつ食べるかの相談が始まっていた。「まだまだ、これを日に当てて良く乾かして、食べるのはそれから」と所長。楽しみはちよつと先の方がありがたみも増す。就労の皆さん、今度は

焼き芋を食す談議で盛り上がりそうだ。

運動の秋

10月、食欲の秋、読書の秋、運動の秋。生活グループの皆さんはウォーキングの秋だ。最近では砂川公園でウォーキング。木々の紅葉を愛で、鳥のさえずりを歌に聞き、大いに秋を感じるウォーキングとなっている。

やはり、ウォーキングもどこを歩くかは大切。ただただ歩みを進めるだけでは、何かしんどい気持ちも湧いてくる。体を動かすのと同時に気分もリフレッシュできるそんな環境が一番だ。総社市内でもウォーキングが出来る場所は幾つもある。季節に合わせて、皆さんが飽きない様に、歩くことにもこだわっていたい。

毎年ありがとう

交流祭

10月7日(日) 恒例の法人行事、交流祭が開催された。この近辺の天気はめまぐるしく変わり、台風の接近もあり、当初の予定から一転二転しながらの開催となった。開催会場は総社北小学校体育館とグラウンドの一部。例年からすると、規模は小さめだが利用者の皆さんやご家族の皆さん、そして地域の皆さんに楽しんで頂ける行事になった。みぞくちからは何と言ってもふるまい餅。石臼と杵でその場でついた餅をふるまった。

開会式前、とある小学生が、「今日はもちつきしますか?」と尋ねてきた。毎年もちつきを担当している所長としては、こんなうれしい言葉掛けはなかった。小学生の子供たちがみぞくちのもちつきを楽しみに来てくれたのだ。「始まったら声をかけるから、絶

対来てよ!」と約束。もちつき開始の声を掛けると、小学生や幼稚園生たちが長蛇の列。楽しんでもちつきをしてもらうのと同時に、お母さん方のベストショットにも貢献できた。

ちよつと残念だったのは、利用者の皆さんの餅つき参加が少なかったこと。つくより食す方が興味を沸かせたようだ。

新人職員紹介

10月半ば、新しい職員さんが来ることになった。関戸さん、女性、生活グループに所属。縁あってみぞくちで働いてもらう事となった。まだまだ、自身の実力は発揮できていないが、利用者の方々の関係が深まるにつれ、本領を発揮してもらえらることを期待している。